

ハーフマラソン大会 記録証交付時のトラブルの経過

社会教育部 スポーツ振興課

昨年12月23日（日・祝）に本市で開催した宝塚ハーフマラソン大会（主催：宝塚ハーフマラソン大会実行委員会）において、ランナーの記録計測業務を委託していた業者の事前準備不足により、当日交付を予定していた表彰状（計52枚）がプリンターより出力できず、予定時刻を過ぎて、手作りの表彰状での表彰を執り行うというトラブルが発生しました。トラブル発生当初、委託業者での解決を試みましたが解決せず、事務局への連絡が遅れてしまい、本部として対応策を講じることができませんでした。

今回の事案の要因としては仕様書に明記しているにも関わらず、事前に業者が表彰状用紙でテスト印刷を実施していなかったこと、事務局も事前にテスト出力の確認や大会当日における出力状況について十分確認していなかったことが挙げられます。

こうしたトラブルを受けて、翌営業日の12月25日にお詫び状と表彰状、お詫びの品を入賞者へ発送し、12月26日には全ての対象者に届きました。